

## 栃木工場 / 環境レポート 2004

事業概要：自動車及び自動車用エンジン・アクスル製造

所在地：栃木県河内郡上三川町上蒲生2500

稼働開始：1968年10月

従業員数：約6,500名

ISO14001取得時期：1997年12月

環境スローガン：かけがえのないこの水と自然を、  
私たちの手で守り続けよう。



栃木工場長  
樋口 喜代司

樋口喜代司

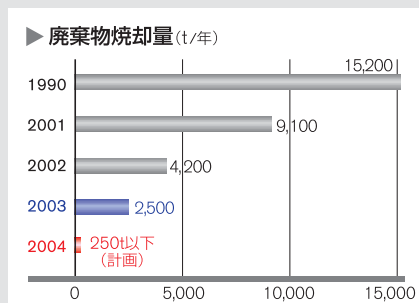


栃木工場

### 2003年度の主な活動実績

#### 廃棄物ゼロエミッション活動

廃棄物焼却量削減目標=3,180t/年以下に対して、実績=2,561t/年と、大幅な削減を達成することができました。主にリサイクル化を推進したことにより、焼却量を減らすことができ、廃棄物焼却炉の運転を2004年3月末をもって停止しました。



#### 省エネルギー活動

2月の省エネルギー月間行事の一環として、各部代表による省エネルギー改善事例発表大会を開催。上位2グループを毎年行われる省エネルギー推進全国大会実施事例発表関東地区大会にノミネートし、内1件が「省エネルギーセンター優良賞」を受賞しました。過去17年の間に、大臣賞をはじめとして13回の入賞を果たしています。



事例発表会

#### 環境負荷低減活動

塗装工程で使う塗料を、水性塗料化することで揮発性有機化合物(VOC)の排出量削減を実施しています。2004年度内では約半分の量の塗料を水性に切り替えることにより排出量を30%減らし、引き続き環境負荷低減を進めていきます。



水性塗料化を展開する塗装ブース

### 2003年度の目標と結果

目標名	目標値	結果	コメント
環境問題の未然防止	①環境事故*ゼロ	○	環境保全教育の充実、環境重点設備対策の推進等により発生「ゼロ」を維持できました。
	②改善計画達成率=100%	○	改善が必要な項目8件の対策を計画通り実施しました。
廃棄物ゼロエミッション	廃棄物焼却量の削減 3,180t/年以下 …1999年度比65%削減	○	塗料かす等リサイクル先の開拓により、焼却処理量を2,561t/年まで削減しました。2004年3月末をもって焼却炉の運転を停止しました。
省エネルギー	使用熱量削減アイテムの積上げ 2,690億KJ/年以上	○	省エネルギーアイテム積上げは目標2,690億KJに対し、実績2,812億KJと過達できました。(積上げ件数=2,309件)
水使用量の削減	1999年度使用量の5%削減 削減量=300千t/年以上	○	テクニカルアイテムおよび小改善アイテム実施により422千t/年の削減を達成しました。
VOC排出量の削減	洗浄シンナー回収率=60%以上	○	塗装工場全体で60%以上の回収率を維持できました。

\*環境事故：社外へ法規制を超えて流出する事故

## 地域とのコミュニケーション

### 環境施設見学会の開催

地元自治会長さんをはじめ「とちの環県民会議」「エコライフネットワーク栃木」等、各種団体に対して環境施設をご覧いただき、当工場の環境に対する取り組みへの理解を深めていただくとともに情報交換などを継続して行っています。



見学会の様子

### 「しらす祭り」の開催

毎年、3万5千人のお客様をお迎えし、地域との最大のコミュニケーションの場と位置付け実施しています。お祭りへの参加協力を地域に対し、広く呼びかけることでさらに交流を深めています。



会場の様子

### 地域環境保全活動の実践

工場に隣接する公道沿いのゴミ拾いを社員が昼休みを利用して継続的に実施しています。この活動は新入社員教育にも組み込まれており、実践を通して地域環境保全の重要性を教育しています。



ゴミ拾い活動

## 環境データ

### 大気(大気汚染防止法、条例)

単位 NOx : ppm、ばいじん : g/m<sup>3</sup>N、  
ダイオキシン類 : ng-TEQ/m<sup>3</sup>N

物質	設備	規制値	実績値
NOx	ボイラー	190	120
	乾燥炉	230	10
	ディーゼルエンジン	950	640
	廃棄物焼却炉	300	85
	加熱炉	200	120
	溶解炉	180	57
ばいじん	ボイラー	0.15	0.013
	乾燥炉	0.2	0.061
	ディーゼルエンジン	0.1	0.025
	廃棄物焼却炉	0.5	0.002
	加熱炉	0.2	0.012
	溶解炉	0.2	0.061
ダイオキシン類	溶解炉	5	0.4
	焼却炉	10	1.8

実績値 2003年度測定値の最大値

### 排水水質(水質汚濁防止法、条例)

単位 pH以外 : mg/L

項目	規制値	実績値		
		最大値	最小値	平均値
pH	5.8~8.6	7.9	6.6	7.3
BOD*	25	19.3	1.0	3.1
SS*	50	14.8	1.0	2.3
亜鉛	5	0.4	0.1	0.1
溶解性鉄*	3	0.5	0.1	0.1
溶解性マンガン*	3	0.2	0.1	0.1
クロム	2	0.1	0.1	0.1
フッ素	8	1.2	0.2	0.4
窒素*	20	19.2	2.0	7.2
燐*	2	0.8	0.1	0.4

\*栃木県条例

●記載項目以外の測定項目は定量下限値以下

### PRTR対象物質

単位 : kg/年(但し、ダイオキシン類のみmg-TEQ/年)

物質番号	化学物質名	取扱量	大気	水域	廃棄物	自社埋立	リサイクル	化学変化	製品
1	亜鉛の水溶性化合物	654	0	2	83	0	0	0	569
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	708	0	0	0	0	0	35	673
16	2-アミノエタノール	349	0	70	0	0	0	279	0
25	アンチモン及びその化合物	23,760	0	0	0	0	0	0	23,760
29	ビスフェノールA	13,375	0	0	0	0	0	13,375	0
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂	3,477	91	0	0	0	0	0	3,386
40	エチルベンゼン	37,066	23,280	0	0	0	293	5,918	7,575
44	エチレングリコールモノエチルエーテル	290	248	0	0	0	0	42	0
63	キシレン	926,795	314,904	0	0	0	529,786	47,747	34,358
67	クレゾール	1,605	0	0	0	0	0	1,605	0
68	クロム及び3価クロム化合物	11,875	0	0	0	0	0	0	11,875
109	2-(ジエチルアミノ)エタノール	300	0	60	0	0	0	240	0
224	1,3,5-トリメチルベンゼン	11,489	9,427	0	0	0	226	1,836	0
227	トルエン	281,103	93,006	0	0	0	168,025	13,906	6,166
232	ニッケル化合物	537	0	13	341	0	0	0	183
260	ピロカテコール	19,160	0	0	0	0	0	19,160	0
266	フェノール	12,255	0	0	0	0	0	12,255	0
270	フタル酸ジノルマルブチル	1	1	0	0	0	0	0	0
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	57,165	0	0	0	0	0	2,765	54,400
283	フッ化水素及びその水溶性塩	3,194	100	247	296	0	2,551	0	0
299	ベンゼン	9,862	5	0	0	0	0	0	9,857
304	ホウ素及びその化合物	119	0	0	116	0	0	0	3
309	ポリ(オキシエチレン)ノニルフェニルエーテル	605	0	72	0	0	0	533	0
310	ホルムアルデヒド	3,240	2,657	0	0	0	0	583	0
311	マンガン及びその化合物	354,233	0	46	372	0	0	0	353,815
346	モリブデン及びその化合物	7,475	0	0	0	0	0	0	7,475
179	ダイオキシン類	142	69	0	73	0	0	0	0
合 計		1,780,576	443,719	510	1,092	0	708,881	120,279	514,095

※PRTR : 環境汚染物質排出移動登録 (Pollution Release and Transfer Register) ※PRTR法に基づき、発ガン性物質(特定第一種指定化学物質)については含有率0.1%以上、その他は1%以上の原材料等を集計対象とし、発ガン性物質については年間取扱量500kg以上、その他は1t以上(2002年度は5t以上)の物質について自治体に報告しているが、本表にはそれ以外の物質についても記載している。(ダイオキシン類については全て記載) ※小数点第一位を四捨五入しているため、大気・水域・廃棄物・自社埋立・リサイクル・化学変化・製品を足し合わせたものが取扱量及び合計と合わないことがあります。

### 主要生産品目



FAIRLADY Z  
ROADSTER



FUGA

## 日産自動車株式会社

[お問合せ窓口]

栃木工場 総務部

TEL: 0285-56-1204 FAX: 0285-56-7105